

【60頁】

間合有之、八ツ時、御歸館之事、

付り御供之儀者朝弁當講堂

前御供固屋二而、昼弁當

同断之事、其節横目江頼

置候事、旦那様御朝飯

被召上候ゆへ、昼御弁當館中

御殿江差出置候得共、同所仕出

之分被召上候事、

同十九日 晴天

一、今朝例刻、御登城二而八ツ時、

御歸館之事、

同廿日

【61頁】

一、同断二符略之、

同廿一日雨天

一、同断二符略之、

同廿二日 晴天

一、今朝正六ツ時、御供揃二而西ノ濱新

御馬屋御見分と御出二符、四本松ノ

手明差越御出之由申通し処、同所

関貫門外迄御案内吉人罷出御先廻仕候、

一應御置座江御腰を被為懸、夫より

新御馬屋御見分相濟、深野町之

馬場二而御馬被為召相濟、四ツ半時、

御歸館之事、

【62頁】

付り御供之儀者侍兩人・御小人・

手明・御道具・御傘・直横目

被召連候事、御馬上之事、

同廿三日晴天

一、今朝五ツ時、御供揃二而館中

御用処江御出二付、同所門前分横目

御先江参り、御案内吉人講堂前

門迄罷出御用処江御出、無間北川

劔術御見分相濟、又々御用処迄

被遊御出、同所二而御昼弁當被召上

福越後様御一同二於江添川二(福原河)

竹田要平水戦術被遊御見分

【63頁】

稽古相濟、八ツ時、御歸館之事、

付り水練端江之御道筋、館中分

米屋丁下り通り、江向徳隣寺

小平分八丁分江添御殿前(河)

通り、川土手根迄被成御出、同所

二而御下乗二而少被成御待合せ、越後様

御一同二御見分、御飯屋迄被成御出

候事、

付り御両家江引當御供下宿二

軒有之候二付、越後様御供頭申合、

吉軒二御両家侍四人・御小人・

手明致休足、(息)残る吉軒二御両家

【64頁】

末御供休足(息)いたし候事、

同日

一、御用之儀有之候条、御用処罷出候様

申来り候二付、罷出候處、當役栗山

翁助分左之通り沙汰相成候二付、早

速上下着用二而御礼申上候事、

増野勝太

右去秋、高嶋流御取開已来

追々被遂出情候段、(精)被

聞召上御引立之、御趣意二相叶

甚以神妙之儀被遊御祝着候、

乍此上出精肝要之儀二被

【65頁】

思召候、依之被成 御意、銀式両折

紙頂戴被仰付候事、

西ノ七月

同廿四日五日六日 晴天

右三日共、御出無之候事、

同廿七日

同廿八日、御出無之候事、

同廿九日

右三日、例刻、御登 城被遊、九ツ過、御帰

館之事、

同日 晴天

一 八ツ半時、御供揃二而西ノ濱之

【66頁】

稽古場江御内輪稽古人数

被召連御出之節、同所御用処江

被遊御出御稽古相濟、七ツ過時、

御帰館之事、

付り 御召方御稽古衣御

小袴御羽織被為召候事、

御供侍兩人稽古衣小袴

尻割羽織きや半紺足袋

切わらし之事、末御供・御小人・

手明・御道具・御傘・直横目計り、

尤御供（筒力）之儀者（多方力） 船積二、

其外諸道具共、先達而持せ置

【67頁】

候事、

付り 稽古人数江御出懸後之

馬場一而多人数之儀ゆへ 御通り
之節御時宜被仰付候事、

同晦日 晴天

- 一、今朝正六ツ時、於御内馬場一而銃陣之
御稽古相濟、五ツ半時、御供一而御登
城被遊、九ツ半時、御帰館之事、
- 一、七ツ時、御供揃一而西ノ濱稽古場
被遊御出、七ツ過、御帰館之事、

八月朔日 晴天

- 一、今朝五ツ時、御供揃一而被遊御登

【908頁】

城、九ツ時、御帰館之事、
付り御本駕籠御平供一而
御半上下被為召、御供平股之事、

同二日 曇天

- 一、今暁八ツ半時、御内輪稽古人

数御引供一而西ノ濱於稽古場、高嶋
流銃陣被遊御調練候一付、

殿様被遊御透見候節、一應同

所稽古場被遊御出惣弁當相認、
正六ツ半時、殿様同所御覽所
被遊御下候節、御覽所之上之土地
迄被遊御出御時宜相濟、直様稽

【高嶋秋帆】たかしましゅうはん。幕末の兵学者。わが国近

代砲術の祖。

長崎の人（岩波書店広辞苑第四版）

【909頁】

古相始り五ツ半時相濟、殿様
御揚之節御出之節同様被遊御出
候事、尤両度共一御供老人も被為召
連候事、右相濟御帰り之節者

- 一 昨日同所御出之節同様、御供同様

一、行略之、四ツ時、御歸館之事、

一、九ツ時、御供揃二而前条御礼と々

被遊 御登城、九ツ半時、御歸館

之節御供平日通り、

同三日 曇天

一、今朝五ツ半時、御供揃二而八丁二而

百草園、於後川竹田要平方

70頁

水練 上覧有之候二付、同所

御出之節直横目久左衛門御先江

通し、御筆者御刀取式臺之間迄

被罷出、同所被遊御通り、九ツ半時、

殿様被遊御揚候已後、八ツ時、

御歸館之事、

付り御供下宿同丁之横丁

糍屋二而致休息昼弁當相認

候二付、為茶代御道具之者々

例之通り銀式勺差出候事、御供

惣弁當之事、

同四日 風雨天

71頁

一、例刻、被遊御登城 八ツ時、御歸

館之事、

同五日 同断

一、前同断、

同六日 曇天

一、今朝五ツ半時、被遊御登城、九ツ

時、御下り懸花之江御殿江被遊

御出、七ツ半時、御歸館之事、

同七日 雨天

一、御例刻、被遊御登城、九ツ時、御下

り懸毛(毛利)隠岐様江被遊御出、一應

御供帰り二而夜二入五ツ時、御帰館之事、

【72頁】

什り御出之節御裏門が御庭通り

御出二付、御小人を以中之口江相通り

候事、付り手明を以差越之処

別二御用向有之、一應差帰候ゆへ

居合不申二付、御小人差遣候事、

付り御帰り之節御忍備侍兩人・

御小人・手明・御道具・横目計り

之事、

同八日 雨天

一、今朝、御出事無之候事、

同九日 晴天

一、今朝御例刻、御供揃二而御登

【73頁】

城、九ツ時、御帰館之事、

同十日 晴天

一、今朝御例刻、御供揃二而御登

城、九ツ半時、御帰館之事、

同十一日 晴天

一、今朝五ツ半時、御供揃二而被遊御登

城、四ツ時、御下り懸館中二而

釋祭(釈菜)一付、直様御出之節通用

門が被成御通り、講堂江被遊御出

候節、御筆者御刀取被罷出候事、

一、御拜之節者講堂が仮屋通り、直様聖堂江御出之節

御出二付、御供を八へ向参り不申候事、

【筆者】ひつしゃゆつしゃ。右筆・祐筆身分の高い人に従つて、文書を書くことを専

門にする人。また武家社会に多くみられる職務で、文書の起草執筆

などに当たる役(和書房古文書用語辞典)

【74頁】

殿様御参堂之節者同所本門へ

御通路之事、右相濟御揚之上

少し間合有之、御下り之節者御出

懸之通り講堂へ御出被遊、御出懸

之通り御帰館之事

付り御出之節上下着吉人講堂

前之門迄御案内とへ吉人罷出

筈二候処、今日者一向相見江不申候付、

其段直目清兵衛江相尋候處、

同人致詮儀申候八 殿様御参堂

前一付、御本門邊江彼是仕候内二

御出二付、一向存知不申段、甚御無礼

仕候由申候二付、其段御用人多祢

順左衛門迄申達置候事、

付り右二付、御筆者罷出身柄

迄相頼候八 今日面着方御案内

とへ罷出候筈之處、前 通り二而

御無礼仕候段、御理とへ御筆者処

迄罷出候問、何分宜取計いくれ

候様被相頼候事

付り右之趣、順左衛門へ中上候処、

格別之儀無之候事、

一、殿様御往来之節 御供道具

儀者不残通用門内江入置、御目

障り二不相成様仕せ候事、

付り御召方御半上下、御山駕籠

【76頁】

御平供之事、

付り御供惣弁當之事、

【75頁】

同十二日 晴天

一、今朝正五ツ半時、御供揃二而被遊御登

城、七ツ時、御帰館之事、

付り今日御休日二候得共、

上覽事有之候二付、御登 城之事、

同十三日 晴天

一、今朝御例刻、御供揃二而被遊御登

城、八ツ半時、御下り懸新御厩江被遊

御見分候節、櫻之御馬場通り岡崎

御門、西ノ濱江被遊御通り御出之事、

【77頁】

付り御供侍兩人・御小人・手明・横目

御道具・御傘・合羽籠計り之事、

付り末御供之儀者 御城々直様

新御厩口行詰迄参り、待居候様
外通り

申附、同所二扣居候事、

曇天

一、御見分相濟、七ツ時、御帰館之事、

同十四日 晴天

一、今朝六ツ半時、御供揃二而被遊御登

城、七ツ時、御帰館之事、

同十五日 晴天

一、今朝五ツ時、御供揃二而被遊御登

城、九ツ時、御帰館之事、

【78頁】

同十六日 雨天

同十七日 曇天

右兩日共御出事無之候事、

同十八日 晴天

一、今朝五ツ半時、御供揃二而御登

城被成、九ツ時、御下り懸福越後
(福原)

様御一同二 後濱稽古場御見

分と被遊御出、九ツ半時、御帰

館之事、

同十九日 晴天

一、今朝五ツ時、御供揃二而館中

【79頁】

御殿御出被遊、今日 殿様劔

術・槍術被遊上覽、八ツ時、殿様

付御先江御帰館之事、

付り御出之節横目御先江参り候事、

同廿日 晴天

一、今朝五ツ半時、御供揃二而被遊御登

城、八ツ時、御帰館之事、

同廿一日 雨天

一、今朝六ツ半時、御供揃二而被遊御登

城、九ツ半時、御帰館之事、

同廿二日 朝雨天、九ツ時曇天

一、今朝五ツ時、御供揃二而後濱稽古

場稽古初二付、御出懸り、

【80頁】

殿様上覽二付、同所御出被遊、五ツ

半時、殿様御出被遊候上一應被遊

御帰り被遊、御稽古衣御小袴被為召

直様同様御覽所江被遊御出、大隊

調練教師被遊相濟、又々御覽所

被遊御出、夫より昼後稽古相濟、

八ツ半時、殿様御揚之上御帰館

之事、

付り御出候節横目御先江参り

候事、御供弁當替る替る帰り

相認候事、末御供帰り候事、

付り今日者毛筑前様・福越後(毛利)
(福原)

【81頁】

様御出之事、右御兩人様御供

弁當同所二而仕舞処無之二付、

侍分計り當御屋敷御長屋二而相

認候事、右之儀者西ノ濱稽古

場二而弁當相認候節、於尔時者

毛能登様御長屋端を借、
(毛利)

同所二而脇様御供一同二相認候

儀、度々有之候二付、御當家

一付、右様之事者有之間敷哉也

相考候二付、先達而御用人多祢

順左衛門一致相談、御長屋之方

見 見合せ候間、掃地^(除)申付置事、

(無寄力)

【82頁】

同廿三日

右御出無之候事、

同廿四日 雨天、 昼後曇天

一、今朝五ツ時、御供揃二而被遊御登

城、九ツ半時、御歸り懸福越後様^(福原)

江被遊御出、一應御供懸り二而、夜二入

五ツ時、御歸館之事、

同廿五日曇天

一、今朝五ツ時、御供揃二而被遊御登

城、八ツ時、御歸館之事、

同廿六日晴天

一、今日御出事無之候事、

【83頁】

同廿七日晴天

一、今朝五ツ半時、御供揃二而被遊御登

城、八ツ時、御歸館之事、

同廿八日 曇天、 昼後雨天

一、今朝五ツ半時、御供揃二而被遊御登

城、八ツ時、御歸館之事、

同廿九日 曇天

一、今朝五ツ時、御供揃二而被遊御登城、
八ツ半時、御帰館之事、

九月朔日晴天

一、今朝五ツ半時、御供揃二而被遊御登
城、八ツ時、御下り懸内藤佐渡様江

【84頁】

御役成御歡とゞ被遊御出、直様毛(毛利)隠岐

様江被遊御出、一應御供歸り二而、夜二入九ツ時、

御しのひ備二而御帰館之事、

付り御山駕籠御半上下御平供

之事、

同二日 晴天

一、今朝五ツ半時、御供揃二而被遊御登

城、九ツ時、御下り懸御生(正)誕生二付、春日

社江被遊御参詣、自夫御役御歡とゞ

栗屋帯刀江被遊御出、九ツ半時、

御帰館之事、

付り春日社御出之節御先江

【85頁】

例之通り手明を以大宮司迄

申遣し候処、同家二者御用二而何レ

も致外出一人も内居無之候由

申二付、早速右之趣申上候處、

少し被遊御案候得共、其俣

被遊御参詣、惣拝殿二而被遊御

拝御歸り之事、右二付御初尾

之儀持歸り、(早速力)御勤方差出候處、

御使を以御久米被成御受候處、

右社人居合不申二付、追々御詮儀相成候處、甚

御無礼仕候由二而御断とゞ中尾原備前度々罷出

候二付、其段被承御免之事、

同三日 曇天、昼カ七ツ時分迄雨天、夜ニ入晴天

一、今朝五ツ半時、御供揃ニ而館中御用

【86頁】

一付、御用處被遊御出、九ツ半時、同所カ

直様満願寺百味供御祈祷一付、

御名代とメ被遊御出候節御先江

横目御先江通し、門外敷石取附

二而被遊御下乗本門通り式臺江被遊

御通り候一付、奏者カ人下板間

迄御迎とメ罷出、御筆者御刀取り

上板間迄罷出、間合有之、御歸り之節

都合御出同様之事、満願寺御滞

中、御供物八寸膳居紙包ニ御奏者

下板迄持出候一付、身柄受取致懷中

罷歸り候事、直様御歸り懸桂主殿様江

【87頁】

先達而御文字様御縁談御願濟(五)

後御 被差出度段、先達而カ御 合

相成候一付、今日御出二付、例之通り

御供頭物申申入候處、下座敷江四人

罷出、カ人御先(書カ) 仕上板間江末武

與兵衛殿被罷出被成御通り候事、

左候而、(二カ) 應御供歸り二而、七ツ半時

御供申来候一付、罷越候處、奏者

申者少し被成御閑取候間、被成御扣候由

一而同人誘引二而小式臺カ罷り通り

別席江扣させ置、無間カ酒差出度

段及挨拶、吸物・八寸膳居・引盃組

【88頁】

附ニ差出候二而一盃相濟、小皿肴

差出又々一盃相濟、自夫挨拶二而

格盃差出取肴敷紙カ種ニ

奏者并二取次兩人取持二而御酒被差

出候事、夜二入五ツ時、御供揃二而被遊

御歸り候節主殿様式臺下ノ

板間迄被成御出、末武與兵衛殿

其外吉人下板間被罷出、下座敷二

先之四人、外二薄縁り被敷年

寄と相見江兩人罷出、御送り被致候事、

付り御往来中本門開二候事、

追啓

【薄縁り】つすべり。裏をつけ、縁をつけたむしるで家の中や縁側に敷くもの。

(岩波書店広辞苑第四版)

附番者勿論附置候得とも、御身柄

之御心得を以御供小遣之内を以成共、

少前方御知せ成被下間敷哉、何

卒御頼候段申二付、同人才身柄江之

頼之儀二付、承知いたし候段及返答

候事、尤右之趣御用人多祢順左衛門江

も致相談候事、右二付、栗翁才

手明を以申遣し候事、

付り右之趣二者いたし候得とも、

【60頁】

一應例之通り物申申入候事、

付り御酒差出候節、侍兩人

吉席、直横目之儀者別席

二而被差出候事、

同四日 曇天

【89頁】

昨日、主殿様 方御出之節、御同

人様御供頭身柄江相頼候趣者、明日

旦那様私方江被遊御出之由、左候得共

一、今朝五ツ半時、御供揃二而被遊御登

城、七ツ時、御歸館之事、

同五日 晴天

一、今朝五ツ半時、御供揃二而被遊御登

【91頁】

城、七ツ過、御歸館之事、

付り 今日、昼御弁當者勿論夕

御弁當をも申返し同所二而相認候事、

付り 夕御弁當不被召上候事、

同六日 晴天

一、今日者御出事無之候事、

同七日 晴天

一、今朝五ツ半時、御供揃二而被遊御登

城、八ツ時、御下り懸完備前様江江府(六戸)

御歸着御歡とゞ御出被遊、即刻御歸

館之事、

同八日 晴天

【92頁】

一、今朝五ツ半時、御供揃二而被遊御登

城、八ツ時、御歸館之事、

同九日

一、今朝五ツ時、御供揃二而被遊御登 城、九ツ半時

御下り懸此度江府御發駕前之

御暇乞とゞ、左之通り被遊御出、七ツ時、

御歸館之事、

御靈社御初尾百足

一、右御出之節、手明を以社人方江申遣、

桜之馬場通り山下御門分稻荷社

神門二而御刀受取、夫より拝殿江被成

御通り、御供頭御初尾扇子居二

【93頁】

差出候事

付り右御初尾今日者扇子二居差出

候得とも、上も御氣被為附片木居

一而者無之哉と被仰候得とも、平日

御参詣之處二而者一向相分り不申候得共、

二月御参詣之節者片木居二

有之候得看、已来片木居二

可然様、御差出様思召も

有之、何か記録之内二有之候様

増野作左衛門覚居候間、此後

右様之節者片木居二

可然様増野作左衛門 多祢順左衛門

片木居】きすえ杉や檜を薄く削いた板を二つに折り、お金を乗せ神前に差し

出す(簡素な方法)

付り同所下之石壇取附御草り

被為召候事、

付り當節、御靈社御続二付、稲荷

社御拜殿之事、

毛能登様(毛利) 内藤佐渡様

岩国屋敷 完備前様(宍戸)

毛出雲様(毛利) 毛筑前様(毛利)

益田伊豆様 毛伊勢様(毛利)

根来主馬様

右御先方江御祝詞御暇乞と

御出二而、七ツ時、御帰館之事、

【65頁】

付り完備前様者御暇乞二而者(宍戸)

無之候事、

付り益田伊豆様江御出二而

之節、御帰り門開キ不申二付、御同人

様今日者伊豆様御他出ゆへ

【94頁】

申事二候事、

別而無人二而御無礼之御引受、此之段

御断とゞ孫様被成御出候由二付、

早速被蒙御免候事

付り御同人様へ御歸り門被成御開筈之处八

兼而御無人二付、御（諸侍力）中

其段御断被仰出置候得とも、現場

之处者被成御開来り候二付、右之通り

【69頁】

記し置候處、

付り御山駕籠御平供事、

同十日 雨天

一、今朝五ツ半時、御供揃二而被遊御登

城、八ツ時、御下り懸熊谷式部様・

桂主殿様・毛（毛利）隠岐様江暇乞

とゞ御出、隠岐様二而御間合有之、

七ツ半時、御歸館之事、

同十一日

同十二日

右両日共、御出無之候事、

同十二日 晴天

【97頁】

一、今朝五ツ半時、御供揃二而被遊御登

城、八ツ時、御下り懸完備前様・（穴戸）

福越後様・妙悟寺・春日社・栗屋（福原）

帯刀様江御暇乞とゞ被遊、（八ツ半カ）時、

御歸館之事、

同十四日 晴天

一、今朝五ツ半時、御供揃二而被遊御登

城、八ツ時、御歸館之事、

同十五日 晴天

一、今朝五ツ半時、御供揃二而被遊御登

城、九ツ時、目出度御歸館之事、

同十六日 晴天

【98頁】

一、今晚正七ツ時、御供揃二而江戸、
殿様御供二而被遊御發駕候節、
御門外披露被仰付候節、上下
川波之股立・小丸提燈二而御家来中
致披露萬端無滞相濟候事、

同十七日 晴天

同十八日

一、今日、お房五文字様御婚禮、
桂主殿様江御入輿二付、御供頭
被仰付、白九ツ時、御供揃二而被遊御
發駕前御供揃申来り、直様
御奥御廣間二而御家内様御一同

一御目見江被仰付候節、當役栗山

翁助披露二而御三之間二而披露

を受、御二ノ間（頭力）之上之間江有之候長巴

頂戴仕候事、

付り脇差八御次二而収置候事、

一、御發駕之砌、御奥御式臺前

長蔵之方二御屋敷詰懸り諸士中、

御見送りと罷出候二付、身柄披露

仕候事、夫より桂御奥式臺御出

二付、同所門内二下座仕候事、

一、右相濟手引有之候二付、座敷江

罷り通り扣居候内、御料里（俵）被差出

【100頁】

一汁式菜之候事、引菜供頭役取持、

其外家老年寄折々挨拶取持

之事、膳之上二而格盃引肴二種

【99頁】

かすの子 吸物之事、 外敷紙

一種二而酒被差出候事、

一、追附主殿様御二人於御奥二御

相對之節、 御奥口迄供頭役之者

手引二而、 同所御 (裏カ) 老誘引二而御三

之間江當る処二而扇子・脇差収、 御同間

末二而披披者受、 主殿様下少し下二

のし臺有候一付、 頂戴仕相濟候事、

一、右相濟發之節、 於式臺下ノ板間

【披披】ひひ。髪の乱れたさま(講談社新大字典普及版)

↑101頁

外し迄供頭送り候事、

御供人数士分左之通り

年寄り 益田丹下

御供頭

披露兼 増野勝太

上下着用

御 (裏カ) 老 大野謙左衛門

上下着用

いし 品川勇鉄 (友哲)

御先供 品川儀門

袴 羽織 山内武平

右之通り萬端無滞相濟、 夜二入

四ツ時、 御屋敷罷歸り候事、

引肴 かすの子 本膳 酒

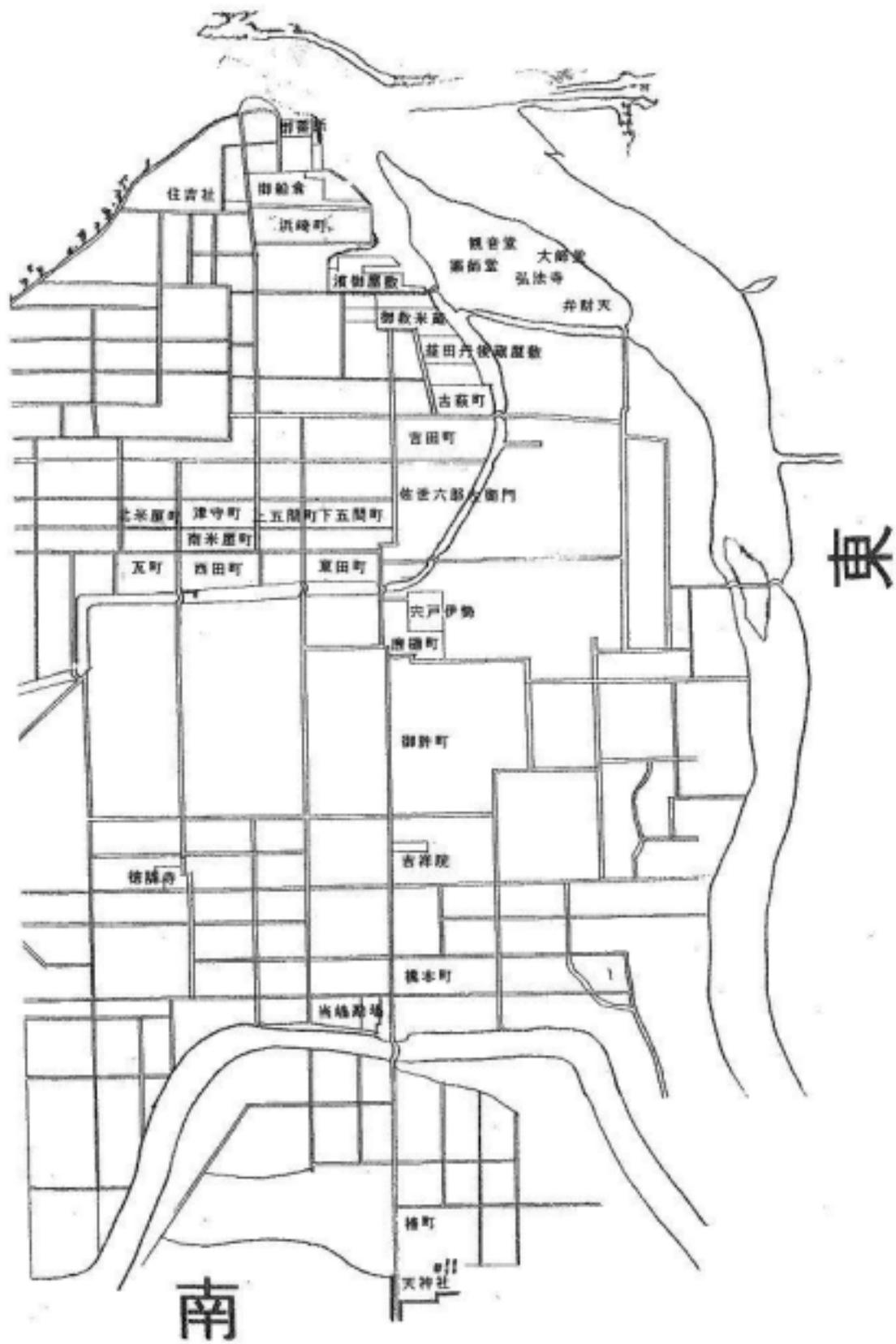
吸物 薄板 差ミ 汁

豆腐

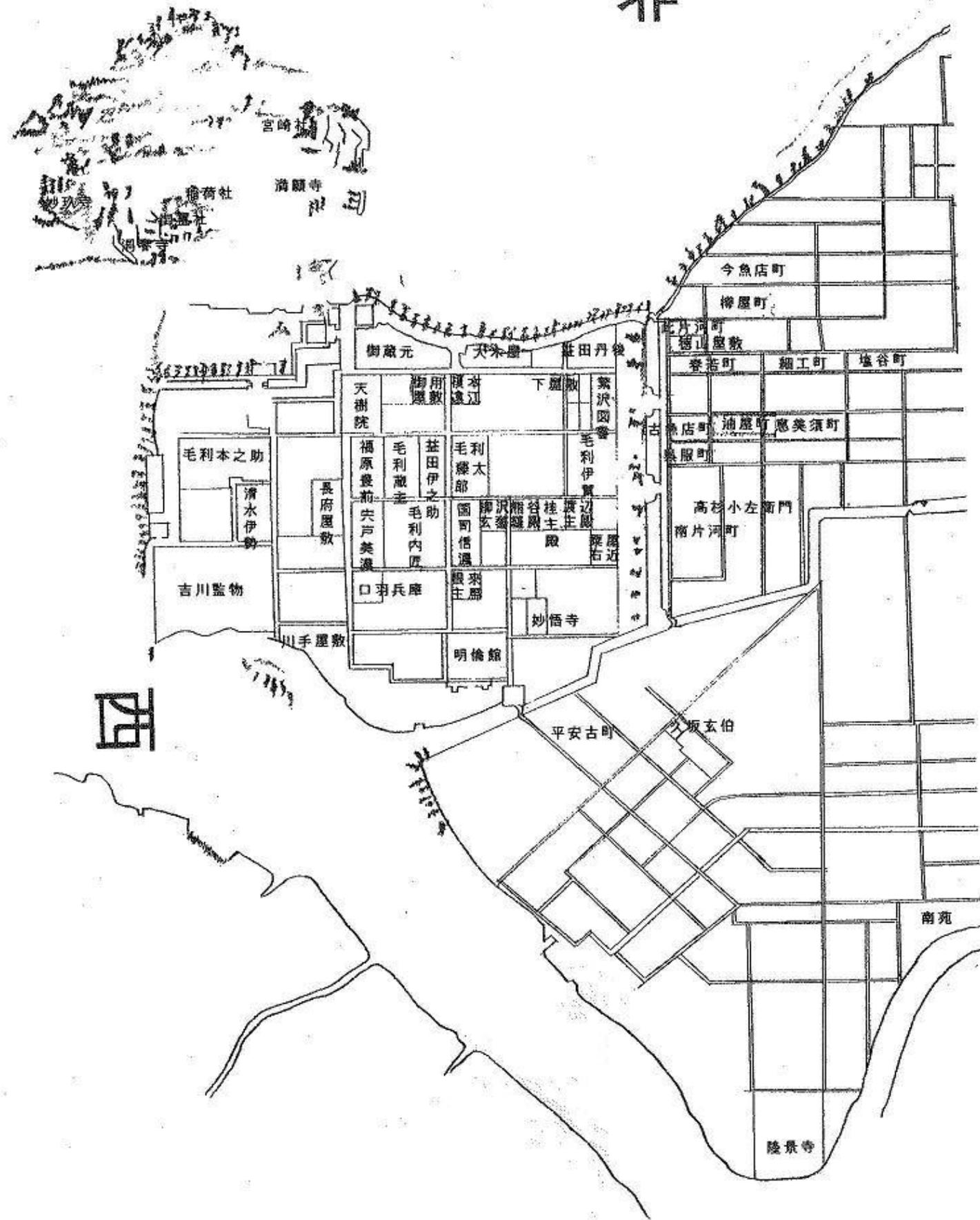
取り合三色

風流 二ツ 飯

敷紙一通り 引菜 こんもり鯛



北



宮崎
清願寺
荷社

今魚店町
柳屋町

樹藏元
天米屋
莊田丹後

北片河町
徳山屋敷
登若町
細工町
塩谷町

毛利本之助

天謝院
御用敷
藤本遠河
下屋敷
繁沢園

魚店町
油屋町
恵美須町
長服町

清水伊勢

長府屋敷
福原豊前
毛利藏主
益田伊之助
毛利太
毛利伊賀

高杉小左衛門
南片河町

吉川監物

國司信濃
柳玄翁
細谷殿
桂主殿
藤原殿
藤右殿

口羽兵庫

妙悟寺

川手屋敷

明倫館

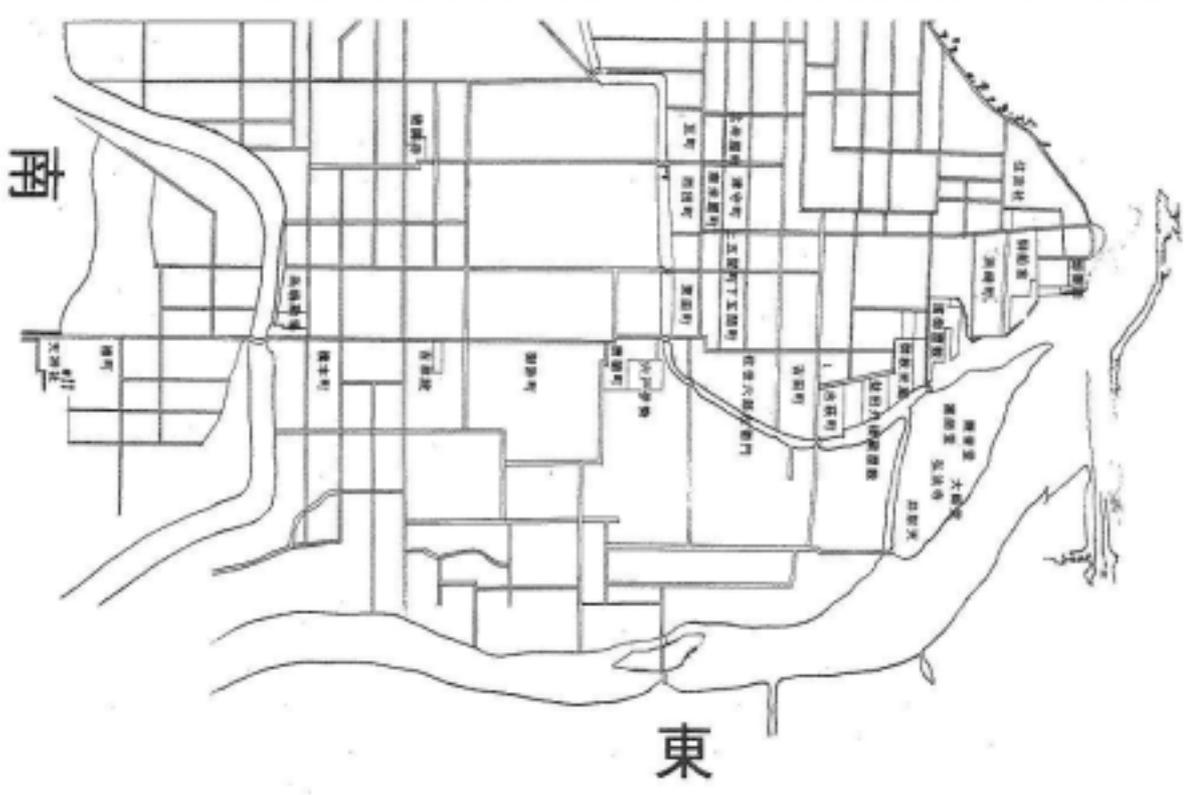


平安古町

坂玄伯

南苑

陸景寺



万延元年 (1860) 御供日記抜粋

ページ	年月日	天候	内 容	備 考
1	万延元 06.16		御供頭役を仰せ付けられる	
1	07.22		出萩、風邪、白四ツ半時、須佐発足、暮六ツ時、御屋敷着	白四ツ半時 (午前 11 時)、暮六ツ時 (午後 6 時)、風邪をひき 7 時間で萩まで歩行? 船利用か?、御屋敷 (益田屋敷)
1	23		御供頭役見習仕りたき段、覚書を以って御願ひ申し上げ候 増野勝太 (花押)	増野勝太 (主人公)
3	24	晴天	今朝五ツ半時、御供揃で館中練兵場御見分、小畑御軍船御見分	安政 3 年 (1856) 4 月 24 日、萩小畑戎舟に軍艦製造場 (造船所跡碑) 設立し、丙辰丸を造船、万延元年庚申丸を造船する。
3	25	晴天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城、浜通り通行、御門外垣の角往来、小栗ヶ峠、御蔵元御門、御台所御門	朝五ツ半時 (午前 9 時) 浜通り (浜往還: 菊ヶ浜に沿った通り) 小栗ヶ峠 (高勾麗峠: 菊ヶ浜沿い)
5	26	晴天	五ツ半時、御供揃で浜通り、小畑御軍船、千代倉波戸場、板場会処、御船蔵、鑄造場	御船蔵 (浜崎)
6	27	雨天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城	
6	28	雨天	例刻、御供揃で御登城	例刻 (朝五ツ半時: 午前 9 時)
7	29	雨天	例刻、御供揃で御登城	
7	08.01	雨天	今朝五ツ時、御供揃にて御登城	朝五ツ時 (午前 8 時)
7	2	雨天	御出事なし	
8	3		今朝正六ツ時、御登城 西の濱、桜の御馬場、西御門、岡崎御門、習練場口、御飯屋、貫ぬき門、南御門、毛利能登長屋、御覧所、御飯屋、御固屋、城御馬場、伝習場東の門	朝正六ツ時 (午前 6 時) 毛利能登 (厚狭毛利)
11	4	雨天	例刻、御供揃で御登城	
11	5		例刻、御供揃で御登城 花の江御殿 西の浜	花の江 (岩国屋敷の後浜)
13	6	晴 後雨	今日は釈菜、五ツ半時、館中講堂	
14	7	晴天	例刻、御登城、九ツ半時、御焔館	九ツ半時 (午後 1 時)
15	8	晴天	御出事なし	
15	9	晴天	例刻、御供揃で御登城	
15	10	晴天	例刻、御供揃で御登城	
15	11		例刻、御供揃で御登城	
15	12	晴天	御供揃で館中御用所、練兵場、講堂門	練兵場 (現裁判所: 萩商業高校の隣)
16	13	晴 後雨	御出事なし	
16	14	晴天	昨日同様	
17	15	晴天	今朝例刻、御登城 宍戸備前宅、浜御殿、製練場	
17	16	晴天	今朝五ツ時、御供揃で御登城 製練場、御用所、桜の馬場先のへい重門、南惣門より八丁通り、天王社、龍藏寺、弘法寺下屋敷、龍藏寺下波戸場	製練場 (萩駅の手前、阿武川が松本川と橋本川に分かれる少し上流の右岸にあり、他にも 2ヶ所あり) 天王社、龍藏寺、弘法寺下屋敷、龍藏寺下波戸場 (中津江)
21	17	晴天	例刻、御供揃で御登城	
21	18	晴天	例刻、御供揃で御登城	
21	19	晴天	例刻、御供揃で御登城	
22	20	晴天	例刻、御供揃で御登城	
22	21	晴天	例刻、御供揃で御登城	

22	22	晴天	九ツ半時、御供揃で花の江御殿	
23	23	晴天	今朝六ツ半時、御供揃で御登城	朝六ツ半時 (午前7時)
23	24	晴天	御出事なし	
23	25	晴天	御出事なし	
24	26	晴天	今朝五ツ半時、御供揃で館中御用所、小畑軍艦組立御見分、越ヶ浜、御船藏、小畑蛭子ヶ奥、越ヶ浜、浜崎本川尻、浜通り	
26	27	雨天	今朝六ツ半時、御供揃で御登城、花の江御殿	
27	28	晴天	例刻、御供揃にて御登城	
28	29	晴天	例刻五ツ半時、御供揃で御登城、固屋前番所	
29	09.01	晴天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城、浜御殿	
33	2	晴天	今朝正六ツ時、御供揃で館中新御殿、春日社、館中教練場	
36	3		今朝正六ツ時、御供揃で館中御殿、教練場、御用所、平岡稽古場、満願寺、呉服町、吉田勘場、御屋敷	満願寺 (指月城内) 平岡稽古場 (指月城内か?)
40	4	晴天	今朝五ツ時、御供揃で御登城	
40	5	昼少々雨	今朝六ツ半時、御供揃で御登城	
40	6		邦憲院様御25回忌御法事、東光寺	邦憲院 (毛利家65代齋元公)
42	7	晴天	今朝六ツ半時、御供揃で東光寺	東光寺 (萩藩3代藩主から11代藩主までの奇数代の藩主と夫人の墓がある。)
42	8	晴天	今朝六ツ半時、御供揃で東光寺	
43	9	晴天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城、岩国屋敷	岩国屋敷 (吉川屋敷)
44	10	雨天	例刻、御供揃で御登城	
44	11	晴天	今八ツ時、御供揃で館中教練場、御殿	八ツ時 (午後2時)
44	12	晴天	今朝正六ツ半時、御供揃で館中教練場	
45	13	晴天	今朝六ツ半時、御供揃館教練場、御殿、御用所、小幡稽古場御見分	
46	14	晴天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城	
46	15	雨天	例刻、御登城	
46	16		例刻、御登城	
46	17		今朝正六ツ時、萩出足、八ツ半時、須佐着	朝正六ツ時 (午前6時)、八ツ半時 (午後3時)、歩行時間9時間

萬延2年 (1861) 御供日記抜粋

ページ	年月日	天候	内 容	備 考
47	萬延2 02.		顯忠院殿御13回忌御法事	顯忠院 (益田家32代元宣公)
47	2		出萩	
47	4		今朝、妙悟寺で御法事、今日も御登城	妙悟寺 (平安古)
51	5		今朝正六ツ時萩出足、七ツ時須佐着	朝正六ツ時 (午前6時)、七ツ時 (午後4時)、歩行時間10時間

文久元年 (1861) 御供日記抜粋

ページ	年月日	天候	内 容	備 考
53	文久元 07.09	晴天	船頭西の助藏、松原鉄之助御番として出萩、今白四ツ時、船便で須佐出足、白八ツ時、萩後浜着船	白四ツ時 (午前10時)、白八ツ時 (午後2時)、航海時間4時間
53	10	晴天	白七ツ過、御目見	御目見 (【おめみえ】お目にかかること)
53	11	晴天	今朝五ツ半時、御供で揃御登城	

54	12	晴天	今朝、昨日同断	
54	13	晴天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城、洞春寺、妙玖寺、天樹院	天樹院（毛利輝元公墓所） 洞春寺、妙玖寺（指月城内）
54	14	晴天	今朝正六ツ時、御供揃で大照院御参詣、平安古、御霊屋口、東光寺、河添本町、八丁、今宮、雑賀、唐樋、新道通り、大照院、妙悟寺、春日社	大照院（萩藩初代藩主と2代藩主から12代藩主までの偶数代の藩主と夫人の墓がある。） 春日社（堀内1区）
59	15		御出事なし	
59	16		御出事なし	
59	17		御出事なし	
59	18	晴天	今朝正六ツ時、御供揃で館中教練場、御殿	
60	19	晴天	今朝例刻、御登城	
60	20		今朝例刻、御登城	
61	21	雨天	今朝例刻、御登城	
61	22	晴天	今朝正六ツ時、御供揃で西の浜新御馬屋御見分、深野町の馬場	
62	23	晴天	今朝五ツ時、御供揃で館中御用所、河添川、水練場、米屋町、徳隣寺、小平、八丁、河添御殿、御飯屋	徳隣寺（江向）
65	24	晴天	御出事なし	
65	25	晴天	御出事なし	
65	26	晴天	御出事なし	
65	27		例刻、御登城	
65	28		例刻、御登城	
65	29		例刻、御登城 八ツ半時、御供揃で西の浜稽古場	
67	30	晴天	今朝正六ツ時、御内馬場で揃陣の御稽古 五ツ半時、御供で御登城 七ツ時、御供揃で西の浜稽古場 七ツ過、御帰館	
67	08.01	晴天	今朝五ツ時、御供揃で御登城、九ツ時、御帰館	
68	2	曇天	今晚八ツ半時、西の浜稽古場で銃陣調練	
69	3	曇天	今朝五ツ半時、御供揃で八丁百草園	
70	4	風雨天	例刻、御登城、八ツ時、御帰館	
71	5	同断	前同断	
71	6	曇天	今朝五ツ半時、御登城、花の江御殿	
71	7	雨天	例刻、御登城、毛利隠岐宅	
72	8	雨天	御出事なし	
72	9	晴天	今朝例刻、御供揃で御登城、九ツ時、御帰館	九ツ時（正午）
73	10	晴天	今朝例刻、御供揃で御登城	
73	11	晴天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城、館中	
76	12	晴天	今朝正五ツ半時、御供揃で御登城	
76	13	晴天	今朝例刻、御供揃で御登城、新御殿、櫻の御馬場、岡崎御門、西の浜	
77	14	晴天	今朝六ツ半時、御供揃で御登城、七ツ時、御帰館	
77	15	晴天	今朝五ツ時、御供揃で御登城	
78	16	雨天	御出事なし	
78	17	曇天	御出事なし	
78	18	晴天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城、後浜稽古場	

78	19	晴天	今朝五ツ時、御供揃で館中御殿	
79	20	晴天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城	
79	21	雨天	今朝六ツ半時、御供揃で御登城	
79	22	雨 後曇	今朝五ツ時、御供揃で後浜稽古場、西の浜稽古場、毛利能登長屋	
82	23		御出事なし	
82	24	雨 後曇	今朝五ツ時、御供揃で御登城、福原越後宅	
82	25	曇天	今朝五ツ時、御供揃で御登城	
82	26	晴天	御出事なし	
83	27	晴天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城	
83	28	曇 雨天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城、八ツ時、御帰館	
83	29	曇天	今朝五ツ時、御供揃で御登城	
83	09.01	晴天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城、内藤佐渡宅、毛利隠岐宅	
84	2	晴天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城、春日社、粟屋帯刀宅	
85	3		今朝五ツ半時、御供揃で館中御用、満願寺	
90	4	曇天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城	
90	5	晴天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城	
91	6	晴天	御出事なし	
91	7	晴天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城、宍戸備前宅	
91	8	晴天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城	
92	9		今朝五ツ時、御供揃で御登城、御霊社、桜の馬場、山下御門、稲荷社、毛利能登宅、内藤佐渡宅、岩国屋敷、宍戸備前宅、毛利出雲宅、毛利筑前宅、毛利伊勢宅、益田伊豆宅、根来主馬宅	御霊社（元就公・輝元公・秀就公を祀る、指月城内、現志都岐神社） 稲荷社（指月城内）
96	10	雨天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城、熊谷式部宅、桂主殿宅、毛利隠岐宅	
96	11		御出事なし	
96	12		御出事なし	
96	13	晴天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城、宍戸備前宅、福原越後宅、妙悟寺、春日社、粟屋帯刀宅	
97	14	晴天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城	
97	15	晴天	今朝五ツ半時、御供揃で御登城	
97	16	晴天	今曉正七ツ時、御供揃で江戸へ出発	参府御供、11月13日着府、麻布邸入り（益田親施年譜より）
98	17	晴天		
98	18		お房五文字様御婚禮、桂主殿宅御入典白九ツ時、御供揃で御発駕 料理一汁式菜、引菜、膳の上に格盃、引肴二種（かずの子、吸物）、敷紙一種にて酒 四ツ時、御屋敷罷り帰り候事、引肴（かずの子、吸物）、本膳（酒、薄板：刺身・豆腐・取り合三色）、風流二ツ、汁、飯、敷紙一通り、引菜（こんもり鯛）	お房五文字様（益田親施公の妹：房子でお房、房子には名前が5つあった。）